

学校長あいさつ

ようこそ 沖縄県立鏡が丘特別支援学校 浦添分校の ホームページへ。

本校は昭和 56 年に本県で初めての分校として、沖縄療育園に隣接して設立されました。沖縄療育園に入所する子供たちの教育を保障しようとする先達の深い思いが募っての本校設立でした。開校当初より、重度重複児教育への取り組みは、一人一人をととても大事にする教育が行われています。

創立の思いは「あるがままを受け入れ成長を促す特別支援学校」として掲げています。この思いは、隣接する沖縄療育園にて昭和 55 年 12 月に教育講演をなさった「しいのみ学園園長の昇地三郎先生が詠まれたお言葉『小さきは小さきままに、折れたるは折れたるままに、コスモスの花咲く』」に感銘を受けた初代教頭（伊波園子）先生が開校の年・昭和 56 年に国際障害者年の記念事業と分校設立を記念し、校舎前の玄関脇に建立した石碑にも刻まれています。どんなに障害は重くともあるがままを受け入れ、そのもてる能力の可能性を信じ、一人一人の児童生徒にふさわしい個々の花を咲かせようと向き合い、寄り添う教育を行っています。そして、職員一人一人の力は小さくとも全職員の力を合わせると、大きな力になると信じ、子供たちの日々の学びを大切にしています。

浦添分校は、今年 41 周年目となります。振りかえれば、平成 9 年には高等部分教室が認定され、その 18 年後の平成 27 年 4 月に分教室は廃止されましたが、同時に高等部を設置し今年度で 8 年目を迎えます。今年度は、在籍数 9 名のとても小さな学校ですが閑静な住宅街の中に佇み、ゆったりとした時間軸の中で、豊かな教育を展開しています。

どうぞこのホームページを通して、本校の児童生徒の学校生活をご覧になり、応援していただければと思います。

令和 4 年 4 月

沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校

校 長 上運天 滋